

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和元年10月4日（金）10時00分～10時15分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

澁谷企画調査官、宇野課長補佐、知見主任安全審査官、松井安全審査官、

高松係員、山中係員、田上係員、長崎技術参与、高木技術参与

福島第一原子力規制事務所

平沢原子力運転検査官、木村原子力運転検査官

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクト計画部 担当1名 福島第一原子力発電所 担当2名

#### 5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
  - 3号機使用済燃料プール内のガレキ撤去及び燃料ハンドル確認の進捗状況
    - ✓ 本年9月26日時点で、ガレキ撤去は60体分完了し、燃料ハンドルに明らかな変形がないことを確認。また、ガレキ撤去が完了していない燃料ハンドルについては、138体に明らかな変形がないこと、6体に明らかな変形があることを確認し、334体が未確認である。なお、2020年3月末までに全エリアの燃料ハンドルを確認予定。
    - ✓ マスト水圧モータの交換及び動作確認が終わり次第、本年10月中旬以降に燃料取り出しを再開予定。
  
- 原子力規制庁は、上記説明内容を確認した。

#### 6. その他

資料：

- 3号機ガレキ撤去の進捗について
- 循環注水冷却スケジュール
- 使用済燃料プール対策スケジュール
- 燃料デブリ取り出し準備スケジュール
- 汚染水対策スケジュール
- 水処理設備の運転状況、運転計画（2019年9月27日～2019年10月10日）
- 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について（2019年9月27日～2019年10月3日）
- 2019年9月末時点での今後の電源計画について（定期報告）